

2003年8月19日

各位

三井化学株式会社

住友化学とのポリオレフィン合併事業の解消について

当社(社長:中西宏幸)と住友化学工業株式会社(以下「住友化学」、社長:米倉弘昌)は、ポリオレフィン(以下「PO」)事業の合併会社である三井住友ポリオレフィン株式会社(以下「SMPO」、社長:榊由之)について、本年10月1日をもって事業を解消することに合意いたしました。

SMPOは、PO事業に関する事業統合シナジーを早期に発揮するために、当社と住友化学の全体統合を前提に、それに先駆けて、2002年4月より事業を行なっておりまいりました。本年3月の全体統合見送り決定以降、同社の今後の運営について、両社で協議を重ねてまいりましたが、今般、両社がそれぞれ独自の事業戦略に基づき、PO事業を推進することで合意し、円満裏に合併を解消することとなりました。

つきましては、本年10月1日をもって、SMPOは、その販売及び研究機能を両親会社に戻し(生産は従来より親会社に委託)、両親会社が独自に生産・販売・研究活動を行なっていきます。また、合併解消後、同社に出向している従業員はそれぞれの出身会社に戻ります。

今日までのSMPOに対する皆様のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。今後は、事業の移管に当たり、お客様はじめ各位にご迷惑をお掛けしないよう、細心かつ最大限の努力をする所存です。

10月1日以降は、改めて、三井化学単独にてPO事業を行なうこととなります。市場環境が一段と厳しさを増す中、今後とも当社は「強い三井化学グループ」を目指して、これまでどおり、世界トップ水準の触媒技術、生産技術、加工技術をベースに、差別化強化(機能性POへのシフト加速)、プロピレンセンター化(プロピレン系・芳香族系へのシフト)等のPO事業の構造改善を強力に進めるとともに、石油精製から樹脂加工メーカーに至るPO事業関連全領域における新たな協調・提携等も視野に入れながら、より積極的な事業展開を行ってまいります。

引き続き、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問い合わせ先

三井化学株式会社 IR・広報室長 古賀義徳 03-3592-4060

〔ご参考：三井住友ポリオレフィン株式会社の概要〕

1. 設立 2002年2月20日(営業開始:2002年4月1日)
2. 資本金 70億円
3. 本社 東京都中央区
4. 社長 榊 由之
5. 事業内容 ポリエチレン及びポリプロピレンの販売・研究
6. 年産能力 ポリエチレン95万トン、ポリプロピレン100万トン(親会社に生産委託)